



奈良県知事

荒井 正吾

この春は奈良県にとって嬉しく、ありがたいことが沢山ありました。なかでも、天皇皇后両陛下が御来県されたことがやはり特別のことでした。両陛下が御来県された時の県民の皆様の御奉迎はいつも、とても温かく、親しみがこもったもの感じられ、嬉しい限りです。

日本のくにづくりは奈良で始まり、くにのかたちが奈良で定まりました。渡来人を含めた先人達のご苦勞とご功績は実に偉大でありました。その後ずっとわが国が天皇を中心に1300年以上も安定した変わらないかたちを保ったことは世界の中でも極めて珍しく、誇らしく思います。

先人の情熱と思いを受け継ぎ良き未来を築いてくれるのは、やはり若者です。春の選抜高校野球大会では、智辯学園が見事優勝してくれました。音楽の分野では、県立ジュニアオーケストラの少年少女達のレベルが見違えるように上がっています。奈良で育った若者たちが将来の日本や世界に大いに貢献されることを願っています。

人権コーナー

毎月11日は人権を確かめあう日



ひかりちゃん てんいち先生

育休を取ってひと皮むける部下

この川柳は平成27年度に奈良県男女共同参画県民会議と県で共催した「奈良県男女共同参画川柳コンテスト」の最優秀句です。

幅広い年代層から作品が寄せられ、入賞作には、部下の男性の育休に理解と期待を示すイクボスの姿や、男性トイレに設けられたベビーベッドに対する共感など、新しい視点が感じられました。

その他、夫が家事、妻が仕事のスキルアップでお互いの夢を叶えようと願う共働き夫婦や、参観日にお互いに自分が行きたいと主張するパパとママなど、男女共同参画の意識が根付いていることをうかがわせる作品がみられました。また、日本の女性の中から、宰相やノーベル賞

の受賞者が出てほしいという願いをこめた作品が登場し、女性の活躍に大きな期待が寄せられています。

「男女共同参画社会」を実現するために、県女性センターでは「なら男女共同参画週間イベント」を6月30日から7月3日までの4日間開催します。県内各地で活動するグループの取組紹介や講演会などを行います。

この機会に、男女を問わず望む道を選択でき、ともに社会を支えることの大切さについて考えてみませんか。

なら男女共同参画週間イベント2016 [検索](#)

今月のポスター



県立畷傍高等学校 1年
きはら たいち
木原 泰一さん



奈良市立伏見中学校 1年
おぐさき ちなみ
奥垣 知那美さん

クイズ&プレゼント

〇〇に当てはまる文字を教えてください。



正解者の中から抽選で
**朱鳥の手ぬぐいと
お手玉ポーチを
5名の方にプレゼント!**

(提供:株式会社なら町長屋様)

締め切りは6月30日(消印有効)



女性が能力を十分に発揮して活躍できる社会を目指して県が3月に策定した計画は?



奈良県女性の〇〇・活躍促進計画

4月号の答えは“5043”でした。応募総数262件

ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

HP(www.pref.nara.jp/30222.htm)からも6/1以降応募できます。

※個人情報、プレゼント発送以外には利用いたしません。

ヒントは
4ページ